

応用生命科学専攻 応用生物科学専攻分野・応用生物工学専攻分野 令和8年9月修了 博士学位論文発表会プログラム

「主催：東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻」

開催日時：令和8年8月17日（月）10:00-12:00, 13:00-18:00

開催場所：品川キャンパス2号館2階200-1, 2号室

合同セミナー番号【2026-A-01】 ⇒自分自身の発表は除く

令和8年8月17日（月）10:00-12:00, 13:00-18:00

No	時間	学生氏名	博士論文題目	博士論文審査委員会委員	
1	10:00-11:00	徐 亨源	Study on the optimization of material flow and production in saline aquaponics using the Malabar grouper <i>Epinephelus malabaricus</i> and edible halophytes (ヤイトハタ <i>Epinephelus malabaricus</i> と有用塩生植物を用いた塩水アクアポニックスにおける物質フローおよび生産の最適化に関する研究)	主査	◎ 遠藤 雅人
				副査	○ ○ ☆
2	11:00-12:00	彭 瑩瑩	Biosynthesis and distribution of polymethylene-interrupted fatty acids in marine invertebrates (海産無脊椎動物におけるポリメチレン中断型脂肪酸の分布と生合成)	主査	◎ 壁谷 尚樹
				副査	○ ○ ☆
			休憩		
3	13:00-14:00	LURKPRANEE SUPATCHA	Assessing climate-driven changes in the spatial distribution of bigeye tuna <i>Thunnus obesus</i> in the Indian Ocean and their impacts on population dynamics (気候変動によるインド洋メバチ <i>Thunnus obesus</i> の空間分布変化と個体群動態への影響の評価)	主査	◎ 北門 利英
				副査	○ ○ ☆
4	14:00-15:00	CHAW SU THIN	Study of dynamics of infectious hematopoietic necrosis virus in the production cycle of rainbow trout aquaculture (ニジマス養殖の生産サイクルにおける伝染性造血器壊死症ウイルスの動態研究)	主査	◎ 佐野 元彦
				副査	○ ○ ☆
5	15:00-16:00	VERGEL JOSEPH CARLO VALIMENTO	Study on control of infectious hematopoietic necrosis virus (IHNV) persistent infection in rainbow trout <i>Oncorhynchus mykiss</i> (ニジマス <i>Oncorhynchus mykiss</i> における伝染性造血器壊死ウイルス (IHNV) 持続感染の制御に関する研究)	主査	◎ 加藤 豪司
				副査	○ ○ ☆
6	16:00-17:00	PUTTIRUNGROJ PATTAMA	Investigating the viral factors enhanced pathogenicity in White Spot Syndrome Virus (ホワイトスポットシンドロームウイルスの病原性増強に関与するウイルス因子の解明)	主査	◎ 廣野 育生
				副査	○ ○ ☆
7	17:00-18:00	BERMUDEZ DENISE ANGELINA	Analysis of virulence-associated mechanisms in two <i>Vibrio parahaemolyticus</i> AHPND strains with different virulence (異なる病原性を持つ急性肝膵臓壊死症原因 <i>Vibrio parahaemolyticus</i> 2株における病原性関連機構の解析)	主査	◎ 小祝 敬一郎
				副査	○ ○ ☆

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

応用生命科学専攻 食品機能利用学専攻分野 令和8年9月修了 博士学位論文発表会プログラム

主催:東京海洋大学大学院 応用生命科学専攻

開催日時: 令和8年8月3日 (月) 9:00-12:00, 13:00-16:00

開催場所: 品川キャンパス 1 号館 1 4 教室

合同セミナー番号【2026-A-02】 ⇒自分自身の発表は除く

令和8年8月3日 (月) 9:00-12:00, 13:00-16:00

	時間	学生氏名	博士論文題目	主指導教員
1	9:00-10:00	LERTJINDAPORN MANISIN	Functional utilization of North Pacific krill: Process optimization and application of derived lipids and biopolymers in food systems (ツノナシオキアミの有効利用に関する研究: 脂質およびバイオポリマーの製造プロセス最適化と食品システムへの応用)	大迫 一史
2	10:00-11:00	MORE ADITI ALOK	Development and application of squid tentacle protein-polysaccharide based composite edible coating (イカ腕由来タンパク質を用いた多糖類複合可食性コーティングの開発と応用)	大迫 一史
3	11:00-12:00	HOSSAIN MD SAJJAD	Research on fouling and its mitigation techniques on heat exchanger surfaces (熱交換器表面の付着汚れとその防止技術に関する研究)	萩原 知明
昼休み				
4	13:00-14:00	Yin Zhongzhuan	Development of mitochondrial integrity-based method for quantifying temperature-induced damage in fish muscle (ミトコンドリアの健全性を利用した魚肉の温度由来損傷評価法の開発)	渡辺 学
5	14:00-15:00	GRACE MARGARETA	Development of monitoring and control methods for psychrophilic histamine-producing bacteria in fish (魚類における好冷性ヒスタミン生成菌のモニタリングおよび制御法の開発)	高橋 肇
6	15:00-16:00	Lim Sze Chin	Enterococci in surface waters: from ecological baselines to selective media interpretation and growth dynamics (表層水における腸球菌 (Enterococci) : 生態学的ベースライン、選択培地の解釈、および増殖動態に関する研究)	高橋 肇

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所	備考
7月27（月） 15:00	地球内部要因による自然環境変動とマイワシ資源変動との関連に関する研究	爲石日出生	長井健容	Cisco Webex利用	※申し込みは長井健容(tnagai アットマークkaiyodai.ac.jp)ま で。品川キャンパス 9号館1階 104号室

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所	備考
2026/8/17 13:00～14:00	Physics-integrated neural networks and LQR hybrid control for human-like automatic ship berthing (物理モデル統合ニューラルネットワークとLQRハイブリッド制御による人間共存自動着岸)	KRITSADA DARASIRI	岡崎 忠胤		

2026/8/18 13:30-14:30	小型船の自律航行支援における意思決定透明性の向上に向けた研究：環境・交通状況の把握と判断根拠の提示	今井 亮太	古谷 雅理	対面/越中島キャンパス1号館121教室	
2026/8/18 14:30-15:30	「A control-oriented framework for autonomous operation of small vessels: system-level design and experimental validation」 (制御を中心とした小型船舶の自律運航フレームワーク：システムレベル設計と実験的検証)	梁 雅英	古谷 雅理	対面/越中島キャンパス1号館121教室	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

応用環境システム学専攻 博士後期課程学位論文公开发表会スケジュール

ロジスティクス専攻分野

合同セミナー番号【2026-A-05】 ⇒自分自身の発表は除く

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所	備考
2026/8/4 10:30-11:30	Research on static and dynamic ship stabilities, ship capsizing prevention and real-time wave height detection based on the detection of three-dimensional center of gravity (三次元重心検知に基づく船舶の静的・動的復原性、転覆防止及びリアルタイム波高検知に関する研究)	庄 煜	渡部大輔	対面/越中島キャンパス 2号館2階2201教室	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。

応用環境システム学専攻 博士後期課程学位論文公開発表会スケジュール

産業政策文化学専攻分野

合同セミナー番号【2026-A-06】 ⇒自分自身の発表は除く

開催日時・時間	論文題目	氏名	主指導教員	開催方法/場所	備考
8月17日 16:30～17:30	漁業の担い手対策における課題とその対応に関する研究	長谷川 琢也	松井 隆宏	8号館3階303号室	
8月17日 18:00～19:00	漁業の生産性・効率性に関する研究	福釜 知佳	松井 隆宏	8号館3階303号室	

合同セミナー番号【2026-A-06】 ⇒自分自身の発表は除く

8月18日 9:30～10:30	漁業養殖主産地の産地競争力に関する分析	林 琦	婁 小波	8号館3階303号室	
8月18日 11:00-12:00	Relational values in land-sea social-ecological systems: evidence from a forest-river-ocean nexus watershed in northeastern Japan (陸域—海域の社会生態システムにおける関係価値：東北日本の森林・河川・海洋が連環する流域を事例として)	LI SICONG	佐々木剛	対面/品川キャンパス5号館410	

※本発表内容に関しては、参加者は秘密を保持する義務を有する(学外にてその内容を明かすことのないようにすること)。